

令和6年度第78回中国高等学校ボクシング選手権大会実施要項

主催 中国高等学校体育連盟
岡山県教育委員会
岡山県高等学校体育連盟
中国ボクシング連盟

後援 公益財団法人岡山県スポーツ協会
玉野市教育委員会

主管 中国高等学校体育連盟ボクシング専門部
岡山県高等学校体育連盟ボクシング専門部
岡山県ボクシング連盟

1. 期間 令和6年6月20日（木）～23日（日）
2. 会場 玉野スポーツセンター小体育館
〒706-0001 岡山県玉野市田井二丁目 4464-10 電話 0863-31-0888
3. 階級 ピン級からミドル級までの8階級（女子は9階級）
※但し女子の全国高校総体公開競技への出場はLF級・B級・L級の3階級のみ。
4. 競技規則 （公社）日本ボクシング連盟（以下日連）競技規則による。
5. 競技方法 （1）個人戦とするが、学校対抗を兼ねる。（男子の部のみ）
（2）トーナメント方式で行い、優勝、準優勝、3位（2名）を決定する。2分3R制。
（3）Aゾーン、Bゾーン、女子の部に分けて競技する。但しAゾーンは原則各県1位の者、
Bゾーンは各県推薦の者とする。
6. 競技日程
- | | | |
|----------|-------------|-----------------------------------|
| 6月20日（木） | 17:00 | スポーツエントリーズチェック
監督会議・運営会議 組合せ抽選 |
| 6月21日（金） | 8:00 | 運営会議（選手確認） |
| | 8:30 | 健診・計量（不戦・当日出場選手） |
| | 13:00 | インテグリティ研修 |
| | 14:00～14:30 | 健診受付（不戦・当日出場選手） |
| | 15:30 | 開会式 |
| | 16:00 | 競技開始（女子、男子Aゾーン・Bゾーンの順） |
| 6月22日（土） | 7:30 | 運営会議（選手確認） |
| | 8:00 | 健診・計量（当日出場選手） |
| | 11:00 | 競技開始（女子、男子Aゾーン・Bゾーンの順） |
| 6月23日（日） | 7:30 | 運営会議（選手確認） |
| | 8:00 | 健診・計量（当日出場選手） |
| | 11:00 | 競技開始（女子、男子Aゾーン・Bゾーンの順） |
| | | 競技終了後 閉会式 |
- ・ 女子については各階級のエントリー数が4名以下の場合は22日を初日とする。（健診計量を含む）
 - ・ Bゾーンについては各階級のエントリー数が4名以下の場合は22日を決勝とする。
 - ・ 閉会式後、全国高校総体への選考会議を、各県高体連専門部委員長、中国ボクシング連盟会長、理事長、審判長、強化委員長にて行う（欠席で委任するときは委任状を提出する）。

7. 得点規定

- (1) 抽選の不戦勝を除いて、1勝毎に勝ち点1点を加点する。
- (2) 優勝には5点、準優勝には3点、3位には1点を加点する。
- (3) 学校別順位については以下の通りとする。
 - ア. 男子の部のみの得点とする。
 - イ. 個人の得点の合計で決定する。
 - ウ. 同点の場合は、優勝者の数による。
 - エ. イ、ウが同点の場合は2位の数による
 - オ. エで決定しない場合は、3位の数による

カ. オで決定しない場合は、同順位とする。

8. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各県高校等学校体育連盟に加入しているとともに、当該競技専門部に登録した学校の生徒で、当該競技実施要項により、大会参加資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は平成17年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむをえない場合は、各都道府県高等学校体育連盟の許可があればこの限りではない。
- (5) 出場選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (6) 初登録選手（初めて試合のエントリーをした選手）は、実練習期間が6ヶ月を経過し、指導者が出場可能と認めた場合、本大会予選に出場することができる。その際、初の実戦競技大会出場時に「実戦競技出場資格証明書」を所属連盟へ提出済みであること。
- (7) 申し込みまでに令和6年度日本ボクシング連盟へ登録済みの選手であること。
- (8) 技術・体力ともにこの大会の目的にふさわしい選手であること。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会の参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあつては、部活動が教育の一環として日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項及び中国高等学校選手権大会開催基準要綱を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 引率責任者は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活道指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活道指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。
 - ウ 監督、コーチなどは校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険

9. 参加制限

- (1) 各県男子の部Aゾーン・Bゾーン、女子の部、各階級1名とする。
- (2) 各県高等学校体育連盟及び各県ボクシング連盟で代表として認可されたもの。
- (3) 「監督」「コーチ」「セカンド」は、令和6年度日連登録済みの者に限る。チーフセカンドはB級以上の公認セカンド資格、サブセカンドはC級以上の公認セカンド資格、アシスタントセカンドは令和6年度日本ボクシング連盟へ登録済みの者に限る。

10. 申込方法

- (1) 申込書類等 下記ア～エについては下記宛先まで原本を郵送、データをメール送信し、オ、カについては監督会議に持参すること。

- ア 参加申込書その1 様式1
- イ 参加申込書その2 様式2
- ウ 宿泊申込書 様式3
- エ セカンド届け
- オ 大会負担金 出場各校1万6千円
Bゾーンのみ出場各校3千円
- カ 大会分担金 各県2万円

(2) 申込期限 令和6年6月7日(金)必着

申込先 〒700-0013 岡山市北区伊福町4-3-92 岡山県立岡山工業高等学校 鴨頭知男 宛
TEL 086-252-5231 FAX 086-252-7130
E-mail tomoo_kamogashira@pref.okayama.jp

11. 表彰

- (1) 個人表彰：各階級1位・2位・3位(2名)の選手とする。
- (2) 学校表彰：優勝、準優勝、3位の各学校を表彰する。

12. 連絡事項

- (1) 各県は大会分担金2万円を監督会議に持参すること。
- (2) 参加各校は大会負担金を監督会議時に納入のこと。
- (3) ヘッドガードは、競技者の頭部にしっかりと合った状態の良い日連の検定品(adidas製、TAISHAN製、Winning製いずれも可)を使用すること。
ヘッドガード、カッププロテクターは出場選手が持参すること。

13. 留意事項

- (1) 健診・計量の受付時間内に不在の者は失格とする。ただし、公共交通機関等の遅延による場合はこの限りではない。
- (2) 検温は1回とする。再検は健診時に医師の診断に委ねる。
- (3) 血圧の再検は健診時に医師の診断に委ねる。
- (4) バンテージは、大会本部より支給されたものを使用する。Bゾーンについては各自で日連認定のものを用意する。
- (5) 選手は健康保険証を持参する。
- (6) 選手はユニフォームの背中部分に県名を明示する。服装・頭髪等は日連規定に準ずる。
- (7) エントリー後の選手変更は認めない。但し、Bゾーンについてはこの限りではない。
- (8) 受付時に本人の写真を貼付した選手手帳を提示できないものは失格とする。途中で記録欄がなくなった場合も同様とする。(残りページが1ページ以上あること)
- (9) 選手手帳を更新した場合、前の選手手帳を持参すること。持参しない場合も失格とする。
- (10) 選手手帳の健康診断記録に必要事項(C T証明書を含む)が記入されていること。
- (11) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側が行なうが、その後の責任は負わない。
- (12) 万一の事故発生に備えて傷害保険に加入しておくことが望ましい。
- (13) 競技結果・氏名・写真・映像等を公の場に掲示する場合がある。
- (14) その他、競技上必要なことにおいては、監督会議時において確認することとする。

14. 宿泊及び弁当

- (1) 宿舎 KEIRIN HOTEL10
玉野市築港5丁目18-3 TEL0863-31-0555
- (2) 選手・監督等には、6月20日(木)21日(金)、22日(土)のみ宿舎を斡旋する。
宿泊の取消料 未定